

英語科海外ホームステイ研修6日目の報告をお送りいたします。

※本日はPark Ridgeの様子をお伝えします。なおCorindaの生徒さんたちですが、昨日病院に行かれた生徒さん（該当の保護者様へは昨日連絡させていただきました）は昨日よりよくなっていると明るく登校されており、その他の生徒さんたちも引き続きお元気です。

さて本日は、Park Ridgeのチャプレン（キリスト教の聖職者※）の組織するグループが、学内でパンケーキを提供しており、多くの生徒が学校についてからパンケーキで2度目の朝食をいただきました。彼らは毎週金曜日にこういった活動をしており、元々は朝食を満足に食べることができない子供たちへ朝食を提供したいという思いで始まった取り組みとのこと。オーストラリアの人々の奉仕精神にも触れることができ、またおいしいパンケーキも食べることができ、特別なひと時となりました。

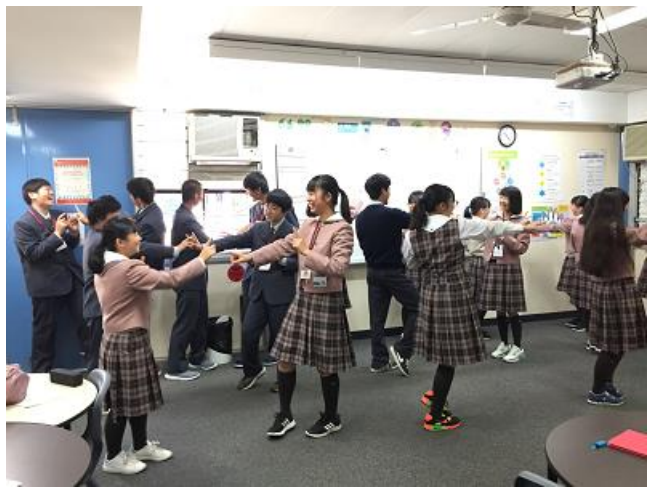
その後は昨日のCorinda同様、プレゼンテーションのリハーサルからスタート。ただしこちらはダンスや歌は来週で、それ以外の部分は本日バディに向けたプレゼンテーションが予定されています。そのため既に緊張感漂う中での練習です。早口になってしまい笑顔が引きつる生徒たち、それでも講師のミシェルにコメントをもらいながら、何とか準備が完了しました。その後は英語クラスです。ホームステイ先で宿題としてリサーチをしてきた日本とオーストラリアの違いの発表、そしてオーストラリアの見どころを盛り込んだパンフレットの作成を目指します。今日完成とはいきませんでしたが、この課題はホストファミリーに聞くことができ、助けてもらうことができるため、明日からの週末中の話題にもなります。こういったものが出来上がるのか楽しみです。

そして午後はお待ちかね（？）のバディに向けたプレゼンテーションです。震災のこと、福島・郡山についてとまじめな話題から、郡山高校のことや、さらにはポップカルチャーまで準備をしてきた思いをぶつけます。こちらから見ていても感じる重苦しい緊張感の中、生徒たちは練習の時よりもずっと思いのこもった口調・話し方で、仲良くなったバディに向けて語り掛けます。バディたちからは驚きの声が上がったり、時には笑いが起こったり、大きなリアクションがあり良い雰囲気の中プレゼンテーションが進行しました。最後にはみなで“折り紙”タイムとなり、ここまではリードしてくれたバディに対し、今回は郡校生がリーダーとなり折り紙を教えます。プレゼンを実施した時には緊張しながら震えや声が上がずる様子も見られましたが、バディたちの満面の笑顔を見る限り、間違いなく今日のプレゼンテーションは成功で、生徒たちには大きな自信になったものと思います。来週もプレゼンを行う機会がたくさんありますが、精神的に強くなった生徒たちのさらなる成長が見られることと思います。それでは本日の報告は以上とさせていただきます。

■フリーパンケーキ



■リハーサル（プレゼン練習はもちろんダンスや歌の練習も）



■プレゼンテーション本番



バディがプレゼンを見守ります

